



平成30年5月30日 銅山川ダム群 弾力的管理 試行運用を行いました

宮川堰

銅山川ダム群（富郷ダム、柳瀬ダム、新宮ダム）では、ダム下流の河川環境改善を目的として、洪水時に水道用水や工業用水とは別に貯めた水を放流する「弾力的管理」の試行運用を行っています。銅山川ダム群では、これまでに8回の社会実験および3回の試行運用を行っています。



今回は、河川環境の悪化が顕著となってくる春先に試行運用を行いました。普段は水たまりとなっている場所にも水が流れ、繁茂している付着藻類等も流下しており、試行運用によるフラッシュ効果を確認できました。詳しい調査結果については、後日ホームページにて掲載します。